

未来少年 2013年度新卒にプレミアムインターンシップ制度

『誰もが天才になれる！天才育成計画 2013』開始決定

2011年12月19日

株式会社未来少年

株式会社未来少年（本社：愛知県名古屋市昭和区、代表取締役 米倉千貴、以下「未来少年」）は、2013年4月卒業の学生に向けた無料で受講できるプレミアムインターンシップ制度「天才育成計画2013」の開始を決定した。

未来少年は東京都渋谷区と愛知県名古屋市に拠点を置く様々なエンタテインメントサービスを展開するITベンチャー企業。拡大するソーシャルアプリ市場で確かな実績を残しながら事業を急成長させている。このたびの取り組みは、人材獲得競争が異常に激化する業界において、オリジナルで新しい取り組みであり、今後の業界の流れに一石を投じることとなると、早くも注目を集めている。

昨今、Facebook、GREE、mobage等のSNSの流行によって急拡大をしているソーシャルアプリケーション市場では開発者の人材獲得競争が激化している。

リクナビを代表する一般求人と呼ばれる求人活動ではまもなく、人材紹介業と呼ばれる紹介企業に通常報酬以上の高額な報酬を約束してまでも、既に大手優良企業ですら採用を行えない状況となっている。また企業によっては高額な入社祝い金を出したり、地方都市や海外に拠点を増やすことで採用者を増加させようとする企業も現れるなど、売り手市場は加速する一方だ。

そしてその流れは新卒採用市場にも波及、次なる市場戦略としてスマートフォン開発者の拡大を目指す大手プラットフォームでは、2013年度卒の技術系学生に初任給年棒1500万円（GREE社）、1000万円（DENA社）等の桁外れな好条件を発表しており、それに乗じてソーシャル、スマートフォン関連の企業はこぞって待遇面での競い合いを始めている。

しかし、これは当然のことながら、2013年度の学生の水準がこの条件に見合ったスキルに特別に上がっているわけではなく、各社の人手不足を解消するための一時的な方法だ。開発者給与水準の異常な高騰を招き、しいては開発者に努力をすることなく高額な給与を得る環境を与え市場全体の「物作り」のスキルにおける劣化を招くのではないかと懸念する声も高まりつつある。

そんな中、未来少年では、別の視点から技術者の獲得に乗り出す。市場に求められるスキルを短期間で身に付けられる技術エリート教育制度「天才育成計画」という独自教育システムを作りだし、その受講生となる2013年度新卒応募者の積極採用を開始する。

この教育制度は未来少年が過去の社内の実績から技術者の育成方法についてデータ化・システム化したものであり、この教育システムを受講した者は、全くの未経験からでも半年でソーシャルアプ

りなどのサービスを一人で構築するだけの技術力と企画力を身に着けることができる。まさに、モチベーションと才能にあふれる若者を英才教育することによって、良き人材を大量に獲得する仕組みだ。

実際、同社はすでに 2012 年度新卒でも本試みを実施しており、3000 名以上の応募者の中から選ばれた 20 数名の精鋭たちは、2011 年 12 月時点で相当な市場競争力のあるスキルを習得済みであり、入社後の即戦力としての活躍が期待されている。

またその教育の中には技術力の向上だけでなく、製品企画のノウハウも盛り込まれており、中には事業計画の作成方法等の高度なマネジメントに関わる教育も含まれるなど、ソフト的でハード的な、あらゆる側面からの総合教育となっている。

これは同社のポリシーでもある「人は必ず成長する。天才になるチャンスが与えられている。」という信念に基づく考えから生まれた物で、技術者の高騰に歯止めの効かない市場に対するベンチャー的かつ具体的な人材確保の手法であり、同社では近い将来、この教育システムをネットでのリアルタイム映像配信や、一般から受講が行えるサービスを開始する予定である。

また 2013 年 1 月 14 日（東京都渋谷区）、1 月 15 日（愛知県名古屋市）にて第一回目の天才育成計画の全貌を明らかにする説明会を開催予定。未来少年では本教育システムの受講を前提に 2013 年度新卒採用を最低 40 名と目標を掲げている。

同社では IT・エンタテインメントを中心に様々な革新的サービスを提供しており、やる気溢れる若者の多数の応募を期待している。また、この取り組みが、業界全体に良き影響を与えることを願うとともに、今後も様々な斬新なアイデアでセンセーションを起こし続けて行く。

参考記事：

①加熱する初任給の条件

<http://www.gree.co.jp/recruit/graduate/process.html>

<http://dena.jp/recruit/students/recruitinginfo/Engineer2012.html>

②さまざまな手法で開発者獲得に臨むソーシャルアプリ開発企業

http://gu3.co.jp/media_20111128_detail.html

<http://crooz.co.jp/archives/3137>

■株式会社未来少年 お問い合わせ窓口（経営企画室 吉野 宛）

・ info@miraishonen.co.jp

■株式会社未来少年 採用お問い合わせ窓口（管理部 新卒採用 片山 宛）

・ hr@miraishonen.co.jp

■関連 URL

・ 株式会社未来少年 <http://miraishonen.co.jp/>

・ 株式会社未来少年 新卒採用について

HP http://miraishonen.co.jp/company/recruit/sinsotu_index.html

FB <http://www.facebook.com/miraishonen>

【未来少年について】

会社名 : 株式会社未来少年
URL : <http://www.miraishonen.co.jp>
代表取締役 : 米倉 千貴
所在地 : ■東京オフィス
〒150-0003 東京都渋谷区渋谷 1-12-2 クロスオフィス渋谷 302
■名古屋オフィス
〒466-0834 愛知県名古屋市昭和区広路町字北石坂 102-54
資本金 : 45,000,000 円